

消防本部の基本方針

(職員数は平成31年4月1日現在)

部局名 消防本部
 消防長 アカギ マコト
 赤木 真

部局内の執行体制		
課名	課長名	職員数
消防総務課	ヤマダ トオル 山田 透	16
予防課	ドイ ヨシアキ 土井 義昭	12
消防救急課	ヤマザキ シンイチ 山崎 伸一	8
情報指令課	カトウ マサミ 加藤 昌巳	17

基本方針

安心・安全に暮らせるまちを目指し、市民の防火意識の向上を図るとともに、地域と連携し初期消火体制を強化させ、火災による被害を軽減させます。また、応急手当の普及・啓発事業を実施し、救急患者の救命率の向上を目指します。さらに、災害活動拠点となる消防庁舎の整備を行い、消防力の強化を図ります。

総合計画関連施策

施策名

基本施策 2 - 消防・救急体制を強化する
 重点施策 - (1) 災害に強い地域づくりを推進する

平成31年度の目標

NO.	施策区分	目標
1	2 - - (1)	市民が消火栓を使用して消火活動ができるよう、地域に消火用資機材及び収納箱を設置するとともに取扱訓練等を行い、市民と連携した初期消火体制の強化を図ります。
2	2 -	消防署本署の耐震化整備のため、既存の庁舎を全て解体し、現在の敷地において消防団第3分団との合築整備を進めます。
3	2 -	救急患者の救命率向上のため、救命入門コースや普通救命講習会を開催し、市民の応急手当に関する知識技術の普及・啓発に努めます。
4	2 -	住宅火災による被害を軽減するため、住宅用火災警報器の設置と適正な維持管理を促進します。また、少年消防クラブと共に市民の防火意識の向上を図ります。
5	2 -	消防団第4分団庁舎の耐震化整備のため、建て替えに伴う設計業務等を行います。